

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 甲骨文字が変化し、現代の中国でも使用されている文字の体系を何という？ |
| 問2 | マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？ |
| 問3 | 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？ |
| 問4 | 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？ |
| 問5 | ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？ |
| 問6 | モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？ |
| 問7 | 南アメリカのアンデス山脈で、マチュピチュを建設した巨大な帝国を何という？ |
| 問8 | 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？ |
| 問9 | ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？ |
| 問10 | 日本の旧石器時代に使われていた、石を打ち欠いてつくられた石器を何という？ |
| 問11 | 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？ |
| 問12 | 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？ |
| 問13 | 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？ |
| 問14 | インダス文明の遺跡から出土した、文字が刻まれており現在も未解読の小さな道具を何という？ |
| 問15 | 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？ |
| 問16 | エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？ |
| 問17 | エルサレムの奪還を掲げて行われ、東西の文化や経済の交流を促進した遠征隊を何という？ |
| 問18 | 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？ |
| 問19 | イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？ |
| 問20 | チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？ |
| 問21 | 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？ |
| 問22 | チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？ |
| 問23 | エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 漢字	漢字は、象形文字から派生した表意文字です。秦の始皇帝による文字の統一を経て、書体が整えられました。数千年にわたり、歴史的な記録や文学、法律などの記述に使われ、東アジアの文化圏において中心的な役割を担いました。
問2	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問3	答え ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問4	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問5	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。
問6	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問7	答え インカ帝国	15世紀から16世紀にかけて繁栄しました。文字を持たない代わりに「キプ」と呼ばれる結び目のついた紐で数字や情報を記録し、広大な領土を統治しました。マチュピチュは標高2400メートルの山頂に築かれた都市で、その精巧な石積み技術は現代でも世界中で驚かれています。
問8	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問9	答え バクス＝ローマーナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問10	答え 打製石器	打製石器は、黒曜石やサマサイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。主に動物を狩るための槍の先や、皮をはぐためのナイフとして利用されました。この時代の生活は自然の恵みに頼る不安定なものでしたが、これらの道具が効率的な狩りを可能にしました。
問11	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問12	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問13	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問14	答え 印章	この印章には、牛やゾウなどの動物や、現在も解読されていない独特の文字が彫られています。粘土に押し付けて封印したり、持ち主の証明として使われたと考えられています。
問15	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問16	答え 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問17	答え 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問18	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問19	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問20	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問21	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問22	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。
問23	答え 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。